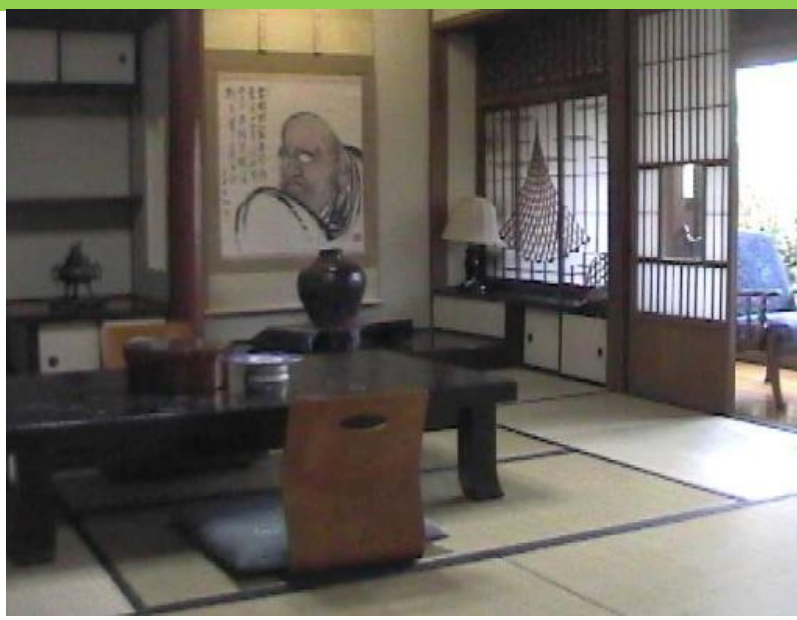
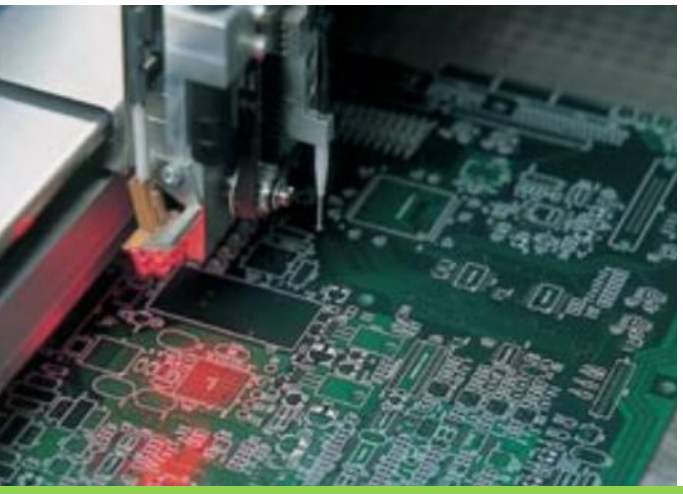
キラッと光る技術で勝負する地域企業の取り組みをご紹介します。

平成 29 年度

元気企業だより

～がんばれおおむた企業！元気発進！！～





＜紹介企業等＞

- ◆有限会社菓子のイトー
- ◆旅館清風荘
- ◆大牟田電子工業株式会社
- ◆株式会社ダイチ
- ◆矢部川電気工業株式会社

～補助金獲得、技術相談など、企業活動を支援します～

公益財団法人 大牟田市地域活性化センター

ＴＥＬ：0944（56）1717
Email：info@ecosanc.or.jp
ＵＲＬ：http://www.ecosanc.or.jp/tiiki/

詳しくはHPで！ →

元気企業だより

2017
Part 1

有限会社 菓子のイトー

日本の素材で日本の洋菓子を作る　・　お菓子作りは幸せづくり！！

2017 年「元気企業だより」のスタートは、お菓子づくりへの熱い思いを抱いて若い仲間たちと、お菓子を通じハッピーな街づくりを目指している「有限会社　菓子のイトー」を紹介します。菓子のイトーでは、「何のためにイトーはあるのか？」というサブタイトルのついた経営の目的を社員達に示している。それによると、①　働く仲間の幸せ　②　日本の菓子文化に貢献する　③　幸せな楽しい街づくり　の３項目を掲げ、”ハッピーな従業員がハッピーなお客さまをつくり　そして　ハッピーな仲間がハッピーな街をつくる”との目標で、社員約３５名とともに活動中です。

吉野店（他に田隈、一部橋店及び倉永本社がある）

菓子のイトーの歴史は？

得意のデコレーションケーキ

私の父親は、１５歳で瀬高のとある菓子店に丁稚奉公にでて、２０年ほど勤め職長として菓子作りの腕を振るっていました。その頃に母親と結婚するのですが、二人の夢は自分達の菓子店を開くことでした。しかし、当時の世相は奉公先と同じような店を地元で開くには色々と障壁があったようです。二人は知人を頼って大牟田に出て菓子店開設の資金作りの為に、新銀座通りに「喫茶イトー」を開きました。そして１０年後、西鉄倉永駅前に念願の店を開設しました。作ったのは丸ボーロ、カステラ饅頭、ドラ焼、シュークリームの４品種でした。　ところが父が５３歳で心筋梗塞を発症します。その頃私は５年間ほどパテシエの修業をしていたのですが、父親が廃業を考えていることを知り、地元に帰り店を継ぐことにしたわけです。　今は、私の得意のデコレーションケーキを柱に焼き菓子や、季節の商品を入れれば１００種類ほど作っています。丸ボーロとシュークリームは父親の味をそのまま引き継いでいます。

地産地食を謳われていますが・・・

洋菓子を 100%日本の素材で作りたいと思っていますが、ナッツの一部は手に入らないものがあります。地産地食の原点は、生産者と生活者が「もの」と「ひと（心）」でつながることと考えています。卵は毎日荒尾の鶏卵場から直送、砂糖は九州サトウキビ製、生クリーム・牛乳はオーム乳業及び阿蘇小国産、イチゴは地物シーズンは福岡産ですが、夏イチゴは広島の農家に作ってもらっています。出来る限り地元で高品質の素材を探して、美味しいお菓子として地元の皆さんにお届けしたいと思っています。

経営の想い

今ここに集まっている若いスタッフは、好きな仕事として菓子作りを選び、このまちでそれを続けて行きたいと思っています。私の想いはそれを育んで行くことです。何時かお菓子を中心として、農作物をはじめとした地元の産物や加工品のブースが集まり、地域の人達が集えるような場所を作れたら良いと思っています。中央に子供たちが遊べるスペースがあり、周りで親御さん達が会話しながら、ゆっくりと買い物や飲食を楽しめるような場所を！

代表と若いパテシエ達

今後の抱負を！

冒頭に書かれているように「菓子のイトーの思い」として経営の目的を社内外に示しています。この遂行が全てです。その延長線上で「経営の想い」で述べているようなコミュニティーを作るために少しづつでも前進したいと考えています。

代表取締役伊藤浩二

住所；大牟田市吉野 2042-6
TEL
FAX　0944-58-4866
URL；http://www.kashinoito.jp/

元気企業だより

2017
Part 2

旅館 清風荘

商工会議所と二人三脚で老舗和風旅館での文泊を勧める“旅館清風荘”をご紹介します！

清風荘が大牟田に進出して来たのは昭和２５年で、戦後復興で三池炭鉱が活況を呈している時でした。当時、三池炭鉱では社員の慰安のために美空ひばりやエノケン、三橋美智也、森繁久彌、伴淳三郎など一流の歌手や芸人の興業を行っており、これらの芸能人の多くが清風荘に滞在しました。しかし、時代が変わりホテル・ビジネスホテルの隆盛にしたがって和風旅館が衰退して行きました。清風荘でもビジネスホテル的な営業に移行して行きましたが、このままでは先細りとなって行くとの思いから、清風荘では本来和風旅館が持つ魅力を活かしたビジネスへの回帰をしようと、商工会議所の指導で「経営革新計画」の承認を取得し、その計画に沿って「文泊」と銘打ち、少しづつコツコツと改革を進められています。

今回は、大牟田に唯一残る老舗和風旅館清風荘の、和風旅館に対する思いをご紹介します。

玄関を飾る
伴淳三郎の書

具体的な取り組みを教えて下さい

平成２６年に『「大牟田の歴史遺産と文学的情緒」を味わう純和風旅館の「おもてなし文泊」プランの導入』というタイトルで経営革新計画の承認を受けました。その計画に沿って、商工会議所の支援を受けながら小規模事業者持続化補助金、コピーライターや人材育成コーディネーター等の専門家派遣、税務指導等々の各種制度を活用しながら変革を進めました。　現在の建物は昭和２５年の建設で室内の意匠や造作は手仕事ならではの趣がある物が多いのですが時代を経ているため、額等の備品、あるいは網代（あじろ）天井の修理など、純和風の離れ２部屋を、「文泊」の名に相応しい雰囲気に整えました。文泊とは「レトロ空間でのくつろぎ」をコンセプトに、庭が見えるお部屋での「囲碁、将棋、読書、執筆等、宿泊者が趣味や文学の世界に浸り、非日常的な楽しみを味わう」というプランです。当館の最盛期には、多くの芸能人の他にも山田耕筰等の文学者の方も逗留され、現在でも絵本作家の内田麟太郎さんは、来牟の際は必ず当館に逗留頂いております。また最近は、和風旅館に興味を持つ外国人も多く宿泊されます。その中で、三井の研究をされているスウェーデンの方はリピート客で、見えられたら一週間ほど逗留され図書館などに通われています。

旅館の歴史と女将さんの思いは？

明治３５年に曾祖母が、渡瀬町に「恵比須旅館」を創設しました。戦前から国鉄関係のお客も多く、戦中も食料難とたたかいながらも繁盛していたようです。昭和２５年に大牟田に転出するのですが、建築業も営んでいた２代目が自ら意匠を凝らした和風旅館を建設しました。炭鉱の活況とも相まって多くの著名人に利用して頂いたのは前述の通りです。

時代が変わりビジネスホテル主流の今、当旅館も三井関連をはじめとしたビジネス利用者が主体となっています。しかし、２つの離れは意匠を凝らした欄間や窓飾り、書画、部屋から見える庭など、伝統的な和風旅館の佇まいを持っており、これらを大切に守ることで、講演原稿、会議資料の作成や余暇時間の読書などを文学的雰囲気の中で過ごして頂きたいと思っています。

今後の抱負を！

純和風旅館が少なくなる現在、ビジネスのお客様にも一刻の和風旅館が醸し出す雰囲気を味わってもらえればと思っています。そのためには、伝統の有る備品や調度品、施設等を活かした顧客サービスを進めて行きたいと考えています。

女将　安井三和子

住所；大牟田市大正町 4-7-5
TEL；0944-52-2710
FAX；0944-56-3617
Mail；cad000318940@rik.bbiq.jp
URL；http://www1.bbiq.jp/seifuso/

元気企業だより　2017 Part 3

大牟田電子工業株式会社

プリント基板業界で、小粒でもピカリと光る大牟田電子工業株式会社！！

京セラをはじめ大手基板メーカーがひしめく中、巨大市場である、家電、自動車、航空などの業界に背を向け、試作品の１枚から対応するという独自の経営方針で、日進月歩の技術革新と競合の激しい基板業界で３５年間進歩を続ける、***大牟田電子工業株式会社*** が、今回の元気企業です。

無限の広がりをみせるエレクトロニクスの世界、その基本となるプリント基板、小さいけれど大きな未来へ続く道「電子回路」の開発を使命と考え、夢を追いかける会社です。

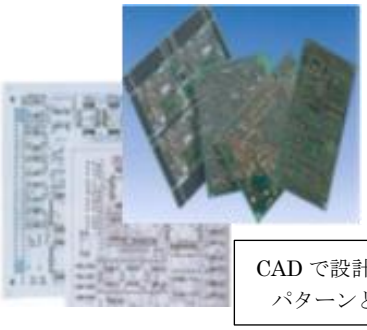
会社の歴史を教えて下さい

当社の前身は、（有）三池電子工業という会社でした。1960 年代に急速に台頭した日本の電子工業でしたが、淘汰が進む 1980 年代に業績不振に陥りました。当時、鉱山閉山の流れも進み就業環境が苦しいなか、５０名もの従業員への対応もあり、商工会議所の会頭、副会頭をはじめ市内の事業主が中心となり、再建の検討に入りました。検討の結果、再建は非常に難しい状況でしたが、廃業できない事情もあり再建に取り組むことになったのです。当初の３年間は累積の負債もあり赤字決算となりましたが、その後３２年間は、一度も赤字を出すことなく現在に至っています。

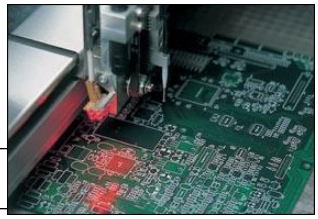
すごいですね！経営の方針を教えて下さい

銅メッキライン

いくつかに分けて説明しますと、営業地域を九州に絞っています。　営業分野は大量廉価の車載用基板等を相手では、安値競争にさらされ大手に対抗できない為、工作機器、ロボット、医療分野等のしかも試作品や特殊品を中心としています。　顧客対応に関しては納期と品質を第一に掲げて、たとえば納期対策として外注化していた銅メッキラインの内製化などを実施しました。　品質に関しては、一般に業界の不良率は 1～2%と言われているなかで、当社は 0.05%を達成しています。これは３Ｓの徹底や全ての加工機械に各製品の CAD データーを直接入力させ人的エラーを防ぐなどの対策を取った結果だと考えています。当社の登録基板数は２０万件に達し、毎日 50～100 件の新規パターンが作られており、これらの的確な洗い直し等も重要です。　１枚から顧客の仕様に沿って、開発、設計、製造まで一括して受注するので納期の短縮、設計変更などにも柔軟に対応できることが強みでもあります。　また、大量品の受注の場合、顧客の仕様を設計まで実施し、製造は海外のメーカーに外注します。この場合、外注先と全数チェックの契約をしていても、入荷後、当社で全数チェックを実施して出荷するなど品質保持に関しては細心の注意を払っています。


CAD で設計された
パターンと基板

当社の社憲である、「われわれは誠実と勇気をもって創意にあふれる仕事をしよう」「われわれは礼節を尊び協調して生活の向上をめざそう」「われわれは優れた製品で社会の繁栄に貢献しよう」を経営の基本としています。


ﾌﾗｲﾝｸﾞﾁｪｯｶｰ

今後の抱負を！

技術の進歩と社会の要請に伴い、電子部品やプリント基板は日々発展しています。

この流れに遅れる事なく顧客のニーズを先取りし、小さくても存在感のある会社を社員一丸となって作っていきたいと考えています。

社長　原田隆

住所；大牟田市西宮浦町 11-15
TEL；0944-53-1411
FAX；0944-51-7507
Mail；harada@omutadenshi.co.jp
URL；http://www.omutadenshi.co.jp/

元気企業だより

2017
Part 4

Precision sheet metal
株式会社　ダイチ

「出来ないと言わない！」をモットーに躍進を続ける　株式会社ダイチ！！

今回は、2008 年に長洲町で金属加工会社を設立し、業容拡大のため 2015 年に大牟田市に第二工場を開設した株式会社ダイチの紹介です。

どんな分野でも「図面」と共に製造を丸投げして頂ければ、「出来ないとは言いません」をモットーに、産業機械、半導体、食品、医療等、業種にこだわらず幅広い顧客を対象に事業を展開されております。

(株)ダイチ大牟田工場

会社の歴史を教えて下さい

荒尾で金山製作所を経営していました父親の依頼で大学を中退し、実家に戻って半年後に、バブル崩壊のあおりを受け、父の会社が倒産したのです。父の会社が部品を納めていた、ある顧客からどうしても金山製作所の部品が欲しいとの要請で、私が新たな借工場と中古機械で、個人企業として長洲で 1997 年に操業を開始しました。ところがその部品を納めていた会社も倒産してしまったのです。大牟田、荒尾で仕事が無い中、ある方の紹介で、福岡の電材業者からダクトやステンレスボックスの依頼がありました。

その後、大阪、東京の企業から、くちコミで仕事が来るようになり業容が拡大し、2008 年に(株)ダイチを設立し、さらに 2015 年に大牟田に第二工場を開設しました。

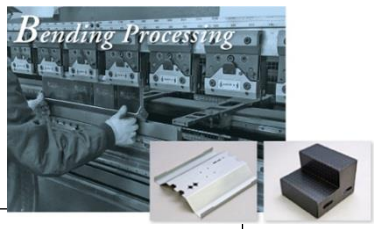
すごい躍進だと思いますが、経営方針は？

経営理念は「創意工夫と確かな技術で新たな価値を創造し、豊かな社会づくりに貢献できる企業を目指します」と掲げています。その為には、充実した設備と高い技術が必要だと考えています。当社の工程は大きく言えば、抜き➡　曲げ➡　溶接となりますが、次のような設備を備えています。抜きは、CO_2 レーザー加工機とファイバーレーザー複合機。曲げは精密曲げ加工機等です。この間、数々の失敗を積み重ねながら、常に挑戦し、諦めず、従業員全員で困難を乗り越えて来ました。その中から「出来ないと言わない」が、モットーと成りました。

CO2 ﾚｰｻﾞ加工機
ﾌｧｲﾊﾞｰﾚｰｻﾞ複合機

主な取引先と製品は？

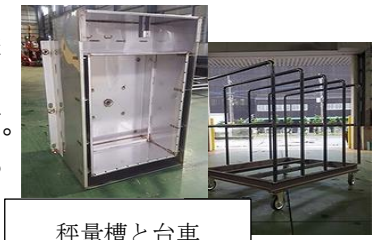
最初に取引頂いたのが，先に話した福岡の電材業者でしたが、大阪の電気関連会社、大手造船会社から、くちコミで仕事を頂き、初期の重工業部門から、現在は半導体、産業機械、食品、医療分野など、幅広い業界と取引があります。お客様からは、「ダイチは丸投げが出来るので便利」との評価を受けているようです。



精密曲げ加工機

くちコミでみえる顧客では、鉄鋼等の材料屋を通して知ったという案件が多いようです。最近では地元の企業からも注文を頂いています。

製品は様々です。とにかく「こう言うものを・・」と図面さえ頂ければ何でも作ります。最近では、東横線のホームドア、災害用ポンプシェルター、血液分析装置カバー等、分野を問いません。何かあれば是非ご一報ください。



秤量槽と台車

今後の抱負を！

これからも、様々な仕事にチャレンジしていき、製造業をもっと魅力ある、若い世代にも興味をもっていただける会社にしていきたいと思っております。

１０年後、２０年後、海外からも信頼され、海外との事業展開ができると、おもしろいですね。

代表取締役
山本　大地

住所；大牟田市四山町 80-99
（大牟田工場）
TEL；0944-85-9162
FAX；0944-85-9163
Mail；daichi-mei@if-n.ne.jp
URL；http://daichi-psm.co.jp/about/

元気企業だより　2017 Part 5　矢部川電気工業株式会社

世界オンリーワンの装置開発で、ものづくり日本大賞受賞の矢部川電気工業株式会社！

CO（一酸化炭素）は燃料電池の触媒を劣化させることから、水素燃料中の CO を簡単にまた連続的に計測することは燃料自動車を普及させるためには欠かせない技術だった。　今回は、九州大学との共同研究で、この装置の開発に挑み、リアルタイムに計測、自動校正も行い、専門知識の無い者でも安心して使える装置を完成させ、「第７回ものづくり日本大賞」九州経済産業局長賞を受賞された矢部川電気工業株式会社の紹介です。

会社の歴史を教えて下さい

タイ・Al 高純度制御装置

私の父である先代は、戦前に現在のみやま市で興亜製鍛という軍需工場で魚雷を作っていました。終戦になり工場は解散しましたが、先代が工場と設備を買い取り昭和２１年にアイロンと電気コンロを作る会社を設立したのが始まりです。

その頃は１００名位の女性従業員さんが組立ラインに配属されていました。ところが、昭和２８年の西日本大水害で、そのラインが汚泥に埋まってしまう被害にあってしまったのです。そこで九電や久留米のゴム工場の被災にあったモーターやトランスの巻替・整備を開始したのです。その後火力発電所制御装置の設計・製作・工事も開始しており、現在ではアルミ高純度制御装置の製造販売が主たる業務になっています。

ワールドニッチ企業を目指されていますが・・・

現在売り上げの６０％以上が海外からの売上になっています。海外事業展開は、2002 年にドイツのケルンで開催された環境メッセ交流会に参加したことをきっかけに、ヨーロッパの操作パネル仕様を研究し、ヨーロッパのアルミ精製プラントのネットワーク（遠隔制御）化を実施したことです。それまでは現場に行って手動で制御しなければなりませんでした。現在このアルミ精製制御装置は、アメリカ、イギリス、スイス、中国、台湾、韓国、ロシア、タイ、オーストラリア、マレーシア、コスタリカ、南アフリカ等広く世界に納品されています。

大学との共同研究の状況は如何ですか？

ポケットポンプ

タッチパネル式試薬分注装置

大学などにはいろいろなシーズがある訳ですが、それを製品とするためには、案件に適応したポンプ、フローコントローラー、温・湿度センサーなど様々な付属機器を開発する必要があります。また九州大学と共同研究で実施した、抗体を利用した環境汚染物質の全自動計測装置などのように装置全体を共同開発することもあります。また「水素燃料適正診断装置」、「水素燃料 CO 濃度計測装置」も開発しています。

現在、九州大学、北海道大学、有明工業高等専門学校、ウシオ電機、(株)カネカ、日立化成(株)など多くの大学や企業と共同研究を実施しています。

また毎年、世界の分析展に出展しており、分析学会から関心を寄せられています。

2014 年　シカゴ分析展

今後の抱負を！

水素ガス分析計の開発は６年目となり、本年１月より(株)エアー・リキード・ラボラトリーズで評価試験を開始し、水素ステーションでの実証試験も実施します。また新たに「水素 CO セル製造装置」も開発し、世界中で販売します。

会長　坂本一平

住所；大牟田市八江町 65（営業・工場）
TEL；0944-53-0743（営業・工場）
FAX；0944-56-7834（営業・工場）
Mail；k-sakamoto@yabegawa.co.jp
URL；http//www.yabegawa.co.jp